

## 第 8 節 水田土壌

### 第 1 項 調査概要

最終処分場工事区域周辺の水田土壌の状況を把握するため、調査を実施した。

#### 1 - 1 調査時期

試料の採取年月日は表 3 - 8 - 1 に示したとおりである。

表 3 - 8 - 1 試料採取年月日

調査項目	試料採取年月日
水田土壌	平成 23 年 11 月 24 日
玄 米	平成 23 年 9 月 12 日（持込）

#### 1 - 2 調査地点

試料の採取は図 3 - 8 - 1 に示したとおり、水田土壌及び玄米は 1 地点で実施した。

#### 1 - 3 調査項目及び分析方法

水田土壌の調査は、土壌の汚染に係る環境基準項目のうち農用地に係る項目の砒素、銅の 2 項目について、また、玄米の調査は、カドミウム及びダイオキシン類について行った。

調査項目及び分析方法は表 3 - 8 - 2 に示したとおりである。

表 3 - 8 - 2 調査項目及び分析方法

項 目			分析方法
土 壌 の 汚 染 に 係 る 環 境 基 準 項 目	農 用 地 に 係 る 項 目	砒素（水田土壌）	昭和 50 年総理府令第 31 号別表
		銅（水田土壌）	昭和 47 年総理府令第 66 号別表
		カドミウム（玄米）	昭和 46 年農林省令第 47 号表第 1
環 境 ホ ル モ ン	ダイオキシン類（玄米）		「食品中のダイオキシン類の測定方法暫定ガイドライン」

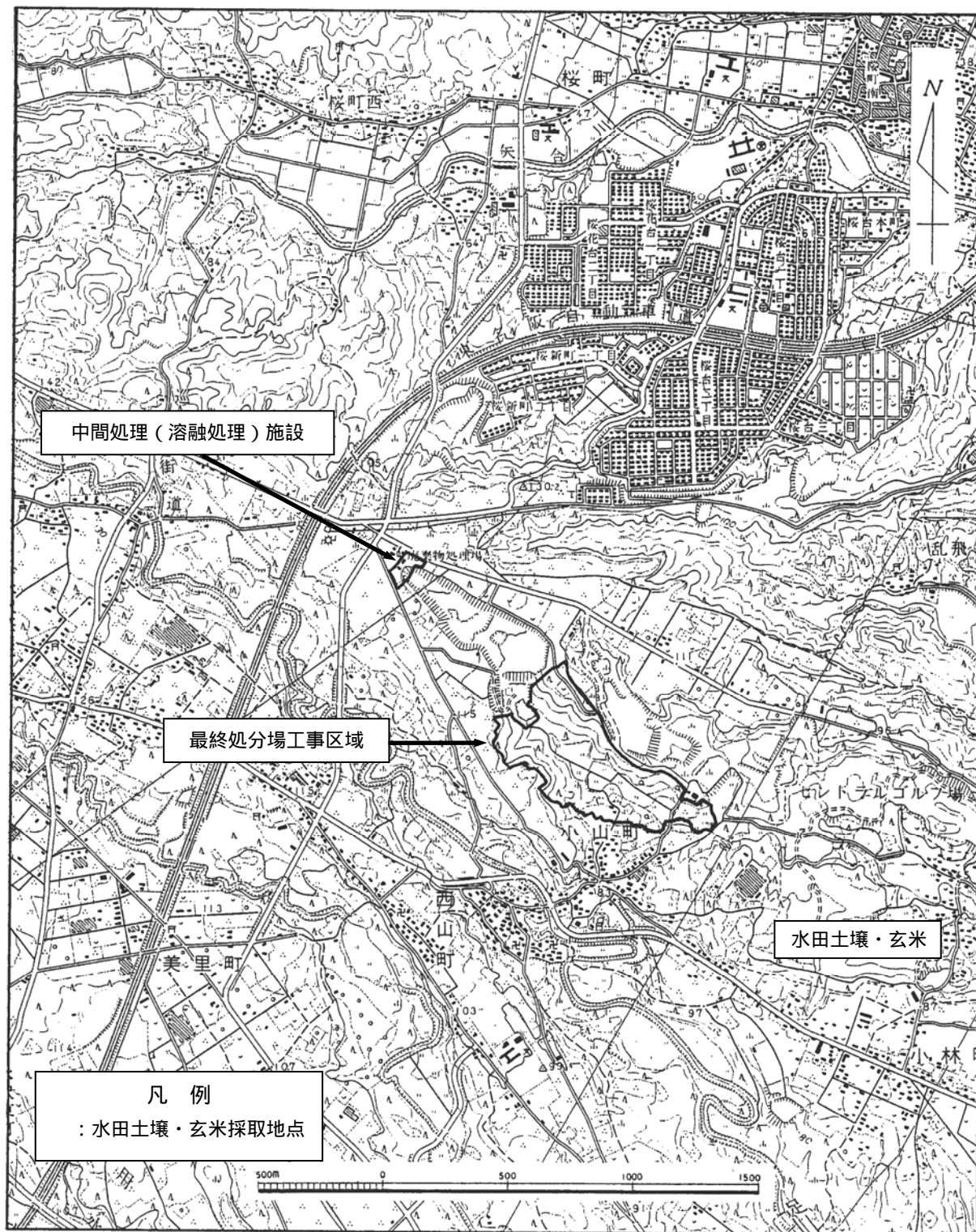


図 3 - 8 - 1 土壤等採取地点

## 第2項 調査結果

水田土壌の調査結果は表3 - 8 - 3に示すとおりであり、農用地に係る項目のうち砒素については0.4mg/kg、銅については6 mg/kgであったが、いずれも環境基準を満足していた。

玄米中のカドミウムについては定量下限値（0.04mg/kg）未満であった。

また、玄米中のダイオキシン類は表3 - 8 - 4に示すとおり 0.00015pg-TEQ/g であり、昨年度の調査結果と比較すると、昨年度をやや上回る値であった。

表3 - 8 - 3 水田土壌調査結果

項 目	単位	水田土壌	土壌の汚染に係る環境基準
砒素（水田土壌）	mg/kg	0.4	15 未満
銅（水田土壌）	mg/kg	6	125 未満
カドミウム（玄米）	mg/kg	<0.04	1 未満

表3 - 8 - 4 玄米のダイオキシン類調査結果

単位：pg-TEQ/g-wet

	調査結果
今年度の事後調査結果	0.00015
平成22年度の事後調査結果	0.000059